



# 2月ほけんだより

平成28年1月28日  
富士わかば保育園

近所でもインフルエンザ、始まりましたね。保育園では2階のお友達で報告がありました。ご家族の方がインフルエンザに罹ってしまったという報告も、じわじわと増加傾向です。  
みんなで気をつけて、子どもたち（と、ご家族）を守りたいですね！



## インフルエンザについて

### ● 受診の仕方

子どもの場合は発熱してすぐの、検査をしてもはっきり判断できない時でも、

- ・ まわりにインフルの方がいた
- ・ まわりのインフルのお友達とそっくりな症状がある
- ・ 元気がない・めずらしくおとなしい
- ・ 週末に入ってしまう（救急は特に込み合って、受診自体が大変で苦痛）

上記のようなときは、二度手間になっても受診をしましょう  
また、その時は…

- ・ まわりにインフルのお友達がいること・保育園の状況を、必ず医師に伝えてください（あやしいときは、早い対応につなげられます）
- ・ 早く検査しての陰性の時、翌日も症状がはっきりしない場合には、もう一度受診するくらいのつもりでいきましょう（お薬を使える時間の関係があります）

### ● 感染期間

熱が出る1日前～うつります。特に症状が強い間が一番、うつしてしまうとき（様子がおかしいけどひどくないし…と、登園してしまうことが多い期間でもあります）この季節は特に、高熱の翌日は、解熱してもきちんと安静を守りましょうね

### ● 予防接種や個人差で、症状が軽い場合も

周りに感染者がいて、子どもの体調がおかしく、症状が似ている場合はまず「感染しているかも」と考えて行動しましょう。子どもの場合は、用心に越したことはありません。

- お家に感染者がいる場合は、必ずお家からマスクをしてきてください（その旨もお伝えください）報告を受け、つけていない場合は、2階のお友達のみ、保育園でマスクをつけています  
また、登校（出勤）許可が出ても2日間くらいはマスクをして登園してください

- 陽性の場合は速やかにご報告ください。

## ★マスク使用時の注意点★

### ● マスクをつけるとき

- ・ （自分が）感染している
- ・ 感染している人を看病する
- ・ お家に感染している人がいるときの、登園・送迎
- ・ 人が込み合っているところに行かなくてはならない（例：長時間密室になる）…など

### ● 基本は「手洗い」

- ・ マスクをべたべたといじるのは、やめましょう（できれば流行期は、使い捨ての方が安心ではないかと思えます）
- ・ 手洗い後、手を拭いてからアルコール消毒もインフルエンザには効果的

### ● 保育園では子ども用に…、

- ・ 使い捨てできるもの
- ・ 3層構造（3枚重ね）
- ・ 鼻の部分にワイヤーが入っている…ものを選んで購入しています

### ● 保育園ではこんなふうにつけています

- ・ マスクを二つに折り、鼻の位置を確認
- ・ ワイヤーを子どもの鼻の形に、折り目をつける
- ・ 大きいときは、耳ひもを少し縛る
- ・ 装着しマスクのプリーツを広げ、鼻・口を覆う
- ・ 鼻の形を指で合わせていき、ずれにくくする
- ・ 最後に子どもの顔にフィットするよう、全体を整える



## ● きりん組さ～ん！

2/6（土）13:30～

フッ化物推進講座です！

現在1名、欠席の報告がありました。  
どうしても出席できない方は、速やかに教えてください！

- 子どもたち、毎日頑張って手洗いをしています。

しかし、肌が灰色に見えるほど手荒れのひどいお友達も多くみられます。

現在ではハンドケアは感染予防の要というほど大切なことです。

教育のひとつとして、子どもと一緒に家族みんなでケアをしてみてくださいね♪（おとなにも大切なことです！）

## 花粉症について

今年も少しずつ、花粉症のお友達の報告が始まっています。

- ・ メガネを使用したい場合は、つけ方、危険なことなどを子どもによく話してから、担任に伝え、始めてくださいね（メガネは子どもの場合、いろんな場面でお互いにリスクがあることはご承知ください）

- ・ あまりに症状がひどく、保育もままならない（遊べない）ような場合は、点眼・内服も保育園でお受けします。ただし、お家でのケアで十分過ごせる場合は、できる限りお家での対応をお願いします（現在、保育園での対応はごく少ない状況です）。

- ・ あまりにつらそうなときは、保育園から声をかけることもあります。

- ・ 気になることがありましたら、いつでもご相談くださいね

## その他、いろいろ…

- 年末年始の胃腸炎、お家での洗濯などいろいろとお忙しい中、ご協力ありがとうございました。

皆さまのおかげで、園内での嘔吐がとても多く心配していたのですが、早い終息となりました。

- 年始はいつもよりけがが多く、保育園での受診が数回ありました。またこの時期は、おとなも子どもも気持ちがふわふわとしやすくなり、毎年けがが増えます。

一般的な処置の考え方で（保育園ではちょっと甘く処置をおこなっています）、何もしないか、洗うだけくらいのけがのときは、子どもたちには自分で立ち上がり「がんばれたよ！」「泣かなかったよ！」「強かったよ！」という経験をさせてあげたいと思っています。お迎えのときなど子どもが頑張れたことを教えてくれたときは、ぜひほめてあげてくださいね♪

- ウェス、嘔吐処理などですっかり減ってしまいました…。

シーツ・バスタオル・おとな用の服…、何でも古くなったものがありましたら、ご協力お願いします！

今までいただいたお手拭き・食事用のナプキン・携帯ティッシュなどの紙類、おもちゃ、きれいな衣服は貸し出し用にして、保育の様々な場面で、無駄にせずすべて使わせていただいています。最近ではやっと、園服も貸し出せるようになりました。

上着や上履きも用意してあげられるようになってきました♪

（でも、できる限り、忘れ物はしないように…そう・きりんさんは自分でも準備できるようにしよう！）

今後も引き続き、ご協力をお願いいたします！